

様々な事情により、保護者と暮らすことが難しい状況になってしまう子どもがいます。そのような子どもたちを家庭に迎え入れて、愛情と理解を持って養育してくださる方のことです。



「家庭」のなかで、特定の大人に愛情を注がれ「家庭」の温もりをいっぱい感じることは、健やかな子どもの成長にとってとても大切です。

人に愛されて育つ経験や、たくさんの思い出が積み重なることが子どもの生きる力になっていきます。



「ふうせんかすら」は植物の名前で、相模原市のさがみの里親会のシンボルマークでもあります。

花ことばは「あなたと共に・あなたと飛び立ちたい」です。
里親さんを支える意味を込めて「ふうせんかずら」と名付けました。
種を包む胞子が風船のように「ふわっ」としています。里親家庭を
「ふわっ」と包み込める組織でありたいという想いでこの名前を付
けました。



種一粒一粒にハート型の模様ができるのです！
なんともかわいらしい。



さがみの里親会シンボルマークのモチーフとして描かれています



●ご案内図／JR横浜線相模原駅南口より徒歩5分



社会福祉法人 中心会
相模原市里親養育包括支援センター
(フォスタリング機関)

相模原市
マスコットキャラクター
「さがみん」

〒252-0231
相模原市中央区相模原5-1-20 南栄ビル402

TEL.042-704-8433

FAX.042-704-8434

HP <https://fusenkazura.chusinkai.net>

✉ minami-satooya@chusinkai.jp



社会福祉法人 中心会
相模原市里親養育包括支援センター
(フォスティング機関)

ふうせんかすら



私たちは里親養育に関する業務を包括的に実施することで、
切れ目ない質の高い支援を確保し、
相模原市の社会的養護を必要とする子どもと里親が、
良好な家庭環境下において
健やかに生活を送ることを目指しています。

里親活動に関するサポートを一貫して行います。

私たちの業務内容

1. 普及啓発・リクルート事業

- 広く市民に里親制度を知ってもらうための啓発活動や、里親新規開拓に向けた活動を行います。
- 里親希望者の面接、家庭訪問等を行います。



2. 研修・トレーニング事業

- 里親になるための研修、更新研修や、里親登録後のスキルアップ研修等を行います。



3. 委託推進等事業

- 里親とこどものマッチングを関係機関と検討します。
- 里親とこどもが安心して里親家庭での生活をスタートできるよう、交流の機会を調整します。交流中、委託後も里親から話を伺いながら、困りごとの対応等を一緒に考えます。
- こどもの自立支援計画策定においては、里親やこどもの意見等が反映されよう検討の機会を作ります。



※1 フォスタリング機関とは
フォスターとは(英語:Foster)「育てる、養育する」を意味する単語です。
この意味から「里親支援を行う機関」となっています。



4. 訪問等支援事業

- 日々の養育相談や、短期里親(さがみフレンドホーム)活動の相談を、社会福祉士・保育士・心理士などがお受けいたします。
- レスパイト等の相談、調整をします。
- 里親サロン、里親同士等、交流の機会を作ります。
- 学校、幼稚園等こどもの関係機関とネットワークを作ります。
- こどもの自立に関するサポートを行います。
- 里親会のサポートを行います。
- 里親家庭で生活するこどもたちとのイベント等交流の機会を作ります。

